

有機 ほうじ茶

長崎県佐々町で長年にわたり独自の有機栽培を行っている北村製茶が丹精込めて育て上げた有機茶葉を香ばしく焙じました。

北村製茶について

北村製茶の茶畑開拓と有機栽培

昭和29年（1957年）に、標高360メートルの山の頂上、急斜面に立つ雑木と岩だらけの土地に茶畑を作りたいと大きな夢を持って創始者の北村親二さんが茶畑を開拓し茶葉栽培を開始し、自ら、小さな工場を建てお茶を製造していました。そして、昭和44年（1969年）、お客様からの「お茶を有機栽培で栽培してください。」という声に答える形で、農薬、化学肥料を使用しない有機栽培の取り組みを開始されました。



苦勞した茶葉の有機栽培



茶葉の有機栽培は、最初の数年間は病害虫に悩まされ、収穫量も以前の3分の1に激減しました。家族が力をあわせて、試行錯誤しながら有機栽培に取り組み、やっと目処がついたのは昭和50年（1975年）でした。

北村製茶の茶畑は、山の上にあるため、他の茶畑で使用された農薬が飛んでくる事はありません。除草は、あぜ道の雑草にいたるまで一切除草剤は使用せず、人の手で除草作業を行っています。また、強いお茶の木を作るために堆肥や油かす、木酢液などを使い、土づくりに力を入れ、病気や虫の予防にはお酢や黒糖、にんにくなどを使用しています。

本品は、開拓農家として入植以来50年以上、試行錯誤しながら、大切に育てられた有機栽培茶葉を100%使用しています。

長年の業績

長年の業績が認められています。

平成7年（1995年）
日本農業パイオニア賞受賞

平成7年（1995年）
平成13年（2001年）
農林水産大臣賞受賞

平成7年（1995年）
最優秀農家賞受賞

平成10年（1998年）
平成25年（2013年）
全国環境保全型農業優秀賞受賞

令和2年（2020年）
農林水産省生産局長賞受賞

マイルドなうま味

有機栽培ならではのマイルドなうま味と深みのある香ばしさをとお楽しみいただけます。口あたりもさっぱりとして、お茶づけや、お食事の後などによく合います。夏はおいしい冷茶もお楽しみいただけます。